

報告会のご案内

ロシア農業の軌跡と現段階

一般社団法人ロシアNIS貿易会

2015.4.13

ロシアNIS貿易会では4月28日(火)に、「ロシア農業の軌跡と現段階」と題する報告会を開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

今回の報告会では、農林水産政策研究所の長友謙治さんを講師にお招きし、ご講演をいただきます。長友さんは、農林水産省入省後、在ロシア日本大使館に赴任し、日口間の漁業交渉、日本からロシアに輸出される農水産物の検疫問題などに携わられました。その後、現在の農林水産政策研究所に移られ、穀物生産・輸出の問題を中心に、ロシア農業・農政の研究に取り組んでおられます。

かつてのソ連は世界有数の穀物輸入国であり、北米の生産とソ連の輸入が世界の穀物相場を決めると言われたほどでした。それが、ソ連崩壊後は一転して、ロシアは穀物輸出国となりました。ただ、ロシアは2000年代に入って急激に小麦の輸出を増やしているものの、何度か輸出を政策的に停止したことがあるなど、安定的な輸出国とは言いがたい面もあります。他方、直近ではウクライナ危機をきっかけとして、ロシアが欧米からの食品輸入を禁止し、食料自給に大きく舵を切るという動きもあり、そうした観点からもロシアの農業への注目が高まっています。そこで、今回の報告会では、ソ連崩壊後のロシア農業の軌跡と現段階での状況・課題に関し、長友さんに解説していただきます。

参加をご希望の方は、別添の参加申込書にご記入の上、Eメール(seminar@rotobo.or.jp)またはFaxにてお申し込みください。ご参加は、大口会員:3名様まで、正会員:2名様まで、準会員:1名様までとさせていただきます。それを超えた場合には社内で調整していただくことがございますので、あらかじめご了承ください。お申し込みは先着順で、定員(30名様)に達し次第締め切らせていただきます。

報 告	「ロシア農業の軌跡と現段階」 長友 謙治(農林水産政策研究所 政策研究調整官)
日 時	4月28日(火) 13:30~15:00
場 所	ロシアNIS貿易会会議室(東京都中央区新川1-2-12 金山ビル5F)
参 加 資 格	ロシアNIS貿易会の会員企業 大口会員:3名様まで 正会員:2名様まで 準会員:1名様まで
参 加 費	無料(先着30名様)
お問い合わせ先	Tel:(03)3551-6218 Fax:(03)3555-1052 担当:橋之爪、鳴沢

(別添)

一般社団法人ロシアNIS貿易会

ロシアNIS経済研究所 宛て (担当:橋之爪、鳴沢)

FAX:03-3555-1052 / E-mail:seminar@rotobo.or.jp

ROTOBO月例報告会
「ロシア農業の軌跡と現段階」

日時:4月28日(火) 13:30~15:00

場所:ロシアNIS貿易会 会議室

参加申込書

(1)申込者氏名	
(2)勤務先名称	
(3)所属部署	
(4)役職	
(5)勤務先TEL	
(6)E-mail	

ロシアNIS貿易会 地図



最寄駅:地下鉄東西線または日比谷線の茅場町駅